

関係各位

大阪府環境農林水産部農政室長

病虫害発生予察情報について

標記について下記のとおり発表したので送付します。

病虫害発生予察注意報第3号

- 1 病虫害名 斑点米カメムシ類
- 2 対象作物 水稻
- 3 発生地域 府内全域
- 4 発生量 多い

5 注意報発令の根拠

- (1) 7月15日までににおけるアサジカスミカメの予察灯調査の誘殺頭数が、複数の地点で平年値を大きく上回った。7月1日～15日の誘殺個体数は羽曳野市で平年の約2.9倍、枚方市で平年の約3.2倍だった(図、表1)
- (2) 水田畦畔でのすくい取り調査ではアサジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメが主にみられ、北部地域、中部地域、泉州地域でこれらの個体数が昨年よりも増加した。
- (3) 大阪管区气象台の近畿地方1か月予報(8月1日発表)では、8月の気温は平年より高いと予想されている。

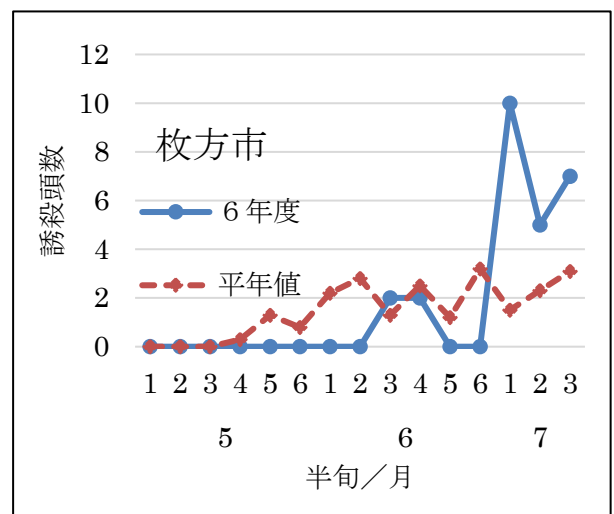
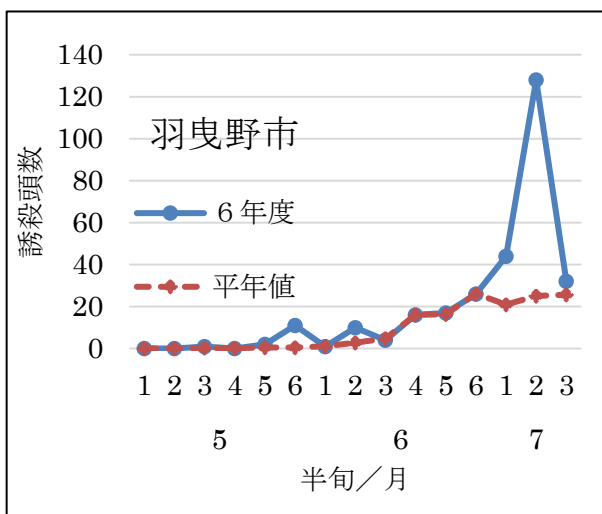


図 予察灯調査での誘殺頭数の推移(羽曳野市、枚方市)

表1 7/1～7/15の予察灯調査での誘殺頭数と平年値との比較

設置地点	本年 (頭数)	平年 (頭数)	平年値との 比較
羽曳野市	204	71.6	2.9倍
枚方市	22	6.9	3.2倍

6 生態と被害

- (1) 近年、大阪府ではアカスジカスミカメ（写真1）、アカヒゲホソミドリカスミカメ（別名イネホソミドリカスミカメ）（写真2）、ホソハリカメムシ（写真3）などの発生が多い。
- (2) 斑点米カメムシ類は、水稻が出穂するまでは畦畔や休耕田等のイネ科雑草の種子を吸汁して繁殖している。
- (3) 水稻が出穂すると水田内に移動し、乳熟期の籾を吸汁加害し、斑点米の原因となる。



写真1: アカスジカスミカメ



写真2: アカヒゲホソミドリカスミカメ



写真3: ホソハリカメムシ

7 防除対策

(1) 耕種的防除

- ・斑点米カメムシ類は出穂までは主に畦畔等のイネ科雑草に生息しているため、斑点米カメムシ類の生息密度を下げるためには、出穂前の畦畔の除草が重要である。
- ・出穂の10日前までに畦畔の除草を済ませるようにする。出穂が迫ってから行くと、斑点米カメムシ類を水田に追い込むこととなり、逆効果となる。

(2) 農薬による防除

- ・薬剤（表2）による防除は、穂揃期（出穂すべき穂のうち8～9割が出穂している時期）に行う。発生が多い時は、乳熟初期（出穂後10日後）にも散布する。
- ・昨年、関東から西日本にかけてイネカメムシ（写真4）による吸汁被害が多発した。イネカメムシは出穂直後から水田に飛来し、吸汁することで不稔米の原因となる。大阪府では目立った農業被害は確認されていないものの、イネカメムシが生息している地域では出穂直後の飛来に注意し、必要に応じて出穂直後の農薬散布を実施する。
- ・農薬によっては散布適期が異なることがあるので、ラベルやメーカーホームページなどの資料をよく確認してから使用すること。



写真4: イネカメムシ

原図: 農林水産省植物防疫所病害虫情報 第127号

(https://www.maff.go.jp/pps/j/guidance/pestinfo/attach/pdf/pestinfo_127_5.pdf)

(表2)カメムシ類の防除薬剤例

剤型	薬剤名	有効成分(IRAC)	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数
粒剤	スタークル(アルバリン) 粒剤	ジノテフラン(4A)	3kg/10a	7日前まで	3回以内
	スタークル豆つぶ	ジノテフラン(4A)	250g/10a	7日前まで	3回以内
	キラップ粒剤	エチプロール(2B)	3kg/10a	14日前まで	2回以内
	ダントツ粒剤	クロチアニジン(4A)	3~4kg/10a	7日前まで	3回以内
乳剤・フ ロアブル 剤等	トレボン乳剤	エトフェンプロックス (3A)	2000倍	14日前まで	3回以内
	スタークル(アルバリン) 顆粒水溶剤	ジノテフラン(4A)	2000倍	7日前まで	3回以内
	エクシードフロアブル	スルホキサフロル (4C)	2000倍	7日前まで	3回以内

※キラップ粒剤の斑点米カメムシ類に対する散布適期は出穂 10 日前～出穂期であるので遅れないように注意する。

- ・登録は令和6年8月1日現在
- ・最新情報は農林水産省「農薬登録情報提供システム」で確認してください。
(<https://pesticide.maff.go.jp/>)
- ・これら以外の剤については、Web版大阪府病害虫防除指針も参照してください。
(https://www.pref.osaka.lg.jp/o120090/nosei/byogaicyu/boujo_shishin.html)